



海の未来のために 海と人と人を繋ぐ。

さまざまなかたちで日本人の暮らしを変え、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げたい。そのため、日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

プロジェクトの活動内容や応援動画が見れる海と日本 project の HP はこちら！ <https://uminohi.jp>

海と日本 宮城

で検索

The Sea is
the Future



HAMMAGURIDO



蛤浜のマリンスポーツ

海は透明度が良くとても穏やかで SUP やカヤックのようなパドルスポーツに最適な浜です。海で遊ぶ楽しさを多くの方に気軽に体験して頂き、海辺に人々の笑顔が戻るように、SUP(スタンドアップパドルサーフィン)、カナディアンカヌーによる自然体験プログラムを随時開催しています。*マリンスポーツセンターのご予約は宮城了大 09022203393まで。

美しく豊かで幸せな蛤浜へ。HAMAGURIHAMA

石巻市牡鹿半島にある小さな集落蛤浜。震災の津波によって壊滅的な被害を受け、残ったのはわずか3世帯。これ以上家を増やすこともできず、にぎわっていた砂浜も地盤沈下で消失しました。それでもかつてあった穏やかであたたかな暮らしを取り戻し、豊かな浜の暮らしを次世代へ残すため2012年に蛤浜プロジェクトがスタートしました。それから7年たぐさんの仲間とボランティア、地域の方の協力により様々な取り組みを行ってきました。現在ははまぐり堂を中心とし、マリンスポーツセンター、漁業、林業、狩猟の6次産業化などに取り組んでいます。この地に根ざし、人と人とのつながりを大切にしながら、浜の魅力を掘り起こしていきたいと思っています。



一般社団法人はまのね代表理事 亀山 貴一

TAKAKAZU KAMEYAMA

1982年、石巻市蛤浜出身。宮崎大学と石巻専修大学で水産を学び震災前までは、宮城県水産高校で教師として勤務した後退職。東日本大震災後、一度離れた蛤浜に戻り、一般社団法人はまのねを立ち上げて、プロジェクトの活動に専念。



はまぐり堂の 地の物を味わう食事

オーナーの亀山がとってきた魚介や石巻の旬の食材を使ったランチを食べることができます。
※2019年8月現在は土日のみOPENしています。詳しくは、はまぐり堂のHPまたはSNSをご覧ください。



築100年の古民家を改装した 「浜の暮らしのはまぐり堂」

蛤浜の高台にある古民家が「はまぐり堂」季節ごとに装飾を交える海と山を眺めることができます。牡鹿半島の美しい自然の中でゆっくりとした「浜時間」をお過ごし下さい。
はまぐり堂の営業時間とランチのご予約とお問い合わせは Tel 0225-90-2909
オンライン SHOPがスタートしました。詳しくはHPをご覧ください。 <https://www.hamguridou.com>

蛤浜をイメージしたTシャツ発売 HAMAGURIDO ORIGINAL T-SHIRT



海と日本 project に
賛同した商品です。

全国で行われている、日本財団の海と日本 project。未来の海を想う気持ちと取り組みに、一般社団法人はまのねは賛同しています。

Designby Kazuko Furuta

はまぐり堂の店内に飾られている絵は、古田和子さんの作品。今回のTシャツも古田さんのデザインによるものです。他にもはまぐり堂で販売しているオリジナル商品のイラストは古田さんが描いています。



デザインは「浜のカヌトラ」の共同製作をしたデザイナーの梅木駿佑さんと古田さんで考えたアイデア。はまぐり堂のある蛤浜で荒波でも楽しんで波に乗るカメメを見たときに、どんな状況でも楽しんでしまおうはまぐり堂のスタンプと重なり生まれたそうです。

Design Stories

古田 和子 | KAZUKO FURUTA

東京生まれ、東北芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術文化専攻修士課程修了。山形県在住。土地に生息する動物や植物の営みをモチーフに描く画家。関東エリアや山形で個展を開催している。2016年からはまぐり堂でも「陸画廊」というタイトルで個展を行っている。

